

# 教育委員会会議録（4月定例会）

## 日 時

令和2年4月23日（木）  
午後1時30分から午後2時15分まで

## 場 所

日立市役所 304・305号会議室

## 出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	土屋 静治

## 委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
理事	清水 透
総務課長	松本 正生
学校施設課長	石川 涉
学務課長	藤田 剛
学務課課長	鈴木 伸治
生涯学習課長	作山 直弘
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	森山 秀一
指導課課長	稲田 訓子
郷土博物館長	宮内 雅弘
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	山田 美幸
教育研究所長	小池 洋一
北部学校給食共同調理場長	赤津 光司
保健福祉部子ども施設課長	寺山 一男
総務課副参事(兼)庶務係長	西 勇人
総務課課長補佐(兼)計画財務係長	鎌田 理恵
総務課主幹	吉野 成実
総務課主幹	芳賀 秀人

## 議 事

### 報 告

報告第4号 教育委員会3月定例会の会議録について

### 議 案

議案第12号 専決処分について（令和元年度3月補正予算の提案について）

議案第13号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

議案第14号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

議案第15号 日立市文化財保護審議会委員の委嘱について

### その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症に係る臨時休校等の対応について
- (2) 令和2年度日立市奨学生の選定結果について
- (3) 令和2年度指導主事及び指導員等について
- (4) 「日立市の小学校プログラミング教育～Let's PROGRAMMING for Hitachi kids!～」(研究報告書第175号)について
- (5) その他

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長      それでは、只今から教育委員会4月定例会を開会します。  
本日は、傍聴希望者が1人おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員      結構です。

(傍聴人入室)

教 育 長      本日皆様のお手元に設置しました「タブレット端末」について簡単に御説明いたします。

委員の皆様からも以前から御提案いただいております、タブレット端末を有効活用したいいわゆる「電子会議」については、業務効率化やコスト削減の観点から非常に有効なもので、本市の行財政改革の推進事項の一つでもあります。

教育委員会においても、ペーパーレス化推進を図るため、この電子会議を本日の定例会から導入することといたしました。

操作に慣れていただくまでは大変御不便をお掛けしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

また、本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取組として、お一人お一人の間隔を空けてお座りいただいております。

併せて、御協力の程よろしくお願いいたします。

## 2 報 告

報 告 第 4 号      教育委員会3月定例会の会議録について

教 育 長      それでは、まず、報告第4号について御意見を伺います。  
いかがでしょうか。

全 委 員      特にありません。

教 育 長      それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議案第12号 専決処分について（令和元年度3月補正予算の提案について）

教育長 それでは次に、議事に移ります。  
議案第12号について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 3月補正予算について、教育委員会を開催するいとまがなかったことから、3月31日付けで専決処分をいたしましたものです。

今回の補正は、学校内の情報通信ネットワーク環境を整備する国庫補助金が、申請額より減額されて内示があったことに伴い、歳入予算のみを補正するものです。

具体的には、15款国庫支出金、2項国庫補助金を、2億1,400万円減額し、補正後の額を5億295万5千円とし、22款1項市債を2億1,250万円増額し、補正後の額を30億4,270万円とするものです。

続いて、内訳です。

特別支援学校費の国庫支出金が226万円増額となっております。

国では、当初1校につき上限3,000万円の補助を示していましたが、予算超過を理由に、全国一律で学級数に応じた単価を設定し、その額をもって補助することとしたため、特別支援学校では、補助申請以上の額の内示を受けたことによる増額となっております。

小学校、中学校においては、ともに補助申請額に対して内示額が下回ったことから減額をするものです。

各費目の市債は、国庫補助金が変更になったことに伴い、特別支援学校費については減額、小学校管理費、中学校管理費については、それぞれ増額をしたものです。

教育長 それでは、議案第12号について、承認することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第12号については、承認されました。

議案第13号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

教育長 次に、議案第13号について、指導課長から説明をお願いします。

指導課長 日立市いじめ調査委員会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱及び任命するものです。

任期は、令和2年4月23日から令和2年10月31日までです。

小松 正光 氏は、茨城県日立児童相談所長兼子ども相談支援課長で、心理・福祉等に係る区分での選出です。

小泉 優子 氏は、平沢中学校長で、児童等指導に係る区分での選出です。

玉置 伸一 氏は、生活環境部参事補兼女性若者支援課長で、その他の区分からの選出です。

教 育 長 それでは、議案第13号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第13号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 1 4 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第14号について、郷土博物館長から説明をお願いします。

郷土博物館長 日立市郷土博物館協議会委員は、令和2年4月30日をもって任期満了となることから、新たに委員を任命するものです。

任期は、令和2年5月1日から令和4年4月30日までの2年間となります。

名簿のうち3名が新たに委員をお願いしたい方々、その他の方は再任をお願いしたい方々です。

新たに委員をお願いしたい3名の方々について説明いたします。

青木 睦人 氏は、前任者の人事異動に伴う委員の交代です。

鈴木 洋一 氏は、美術教育の分野に精通され、元日立市学校長会の会長職をお務めになり、現在は県北教育事務所において、地域の学校教育の推進に取り組んでおられる実績から、学校教育関係者としての選出です。

名倉 剛治郎 氏は、日立美術協会の会長交代に伴うものです。

教 育 長 それでは、議案第14号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第14号については、原案可決と決しました。

議 案 第 1 5 号 日立市文化財保護審議会委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第15号について、郷土博物館長から説明をお願いします。

郷土博物館長 日立市文化財保護審議会委員は、令和2年4月30日をもって任期満了となることから、新たに委員を委嘱するものであります。

任期は、令和2年5月1日から令和4年4月30日までの2年間となります。

委嘱する6名のうち、1名が新任の委員としてお願いしたい方です。

大窪 範光氏は、古代・中世の歴史に関する知識をお持ちで、元茨城高等学校・茨城中学校長で、現在は日立市文化財愛護協会長として、本市の文化財保護と活用に取り組んでおられ、その知識と経験を生かし、審議に当たっていただけるものと考えております。

教 育 長 それでは、議案第15号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第15号については、原案可決と決しました。

#### 4 そ の 他

(1) 新型コロナウイルス感染症に係る臨時休校等の対応について

教 育 長 続きまして、その他に移ります。  
その他(1)について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 本案件は、4月に入ってからこれまでの対応をまとめたものですが、これまで、その都度委員の皆様にもメールでお知らせした内容が多くなっており、本日の説明は、お知らせをしていない点を中心にいたします。

まず、学校・幼稚園の休校・休園に関するものです。

県の動きや、国の緊急事態宣言が発令されたことを踏まえ、5月6日まで休校・休園の措置を採っているものです。

子どもの居場所の確保が難しい場合の預かりについては、4月

20日現在、小学校在籍者数約7,500人のうち約700人の利用がある状況で、率で表すと9.5%、幼稚園については、4月22日現在で2.8%という状況です。

続いて、臨時休校中の児童生徒への学習支援については、学校が作成したプリント配布や、県の「いばらきオンラインスタディ」の活用を進めるなどの対応を取っているほか、中学校では「eライブラリアドバンス」というオンライン学習システムの活用も進めております。

また、小・中・特別支援学校長等から、児童生徒への励ましや、休校期間中の過ごし方などを内容としたメッセージ動画の配信の準備を進めております。準備が整った学校から順次配信を予定しております。

次に、教育プラザの一部利用休止、屋外スポーツ施設等の休館、市立図書館4館の休館については、感染症が市内で確認されたり、緊急事態宣言や茨城県が特定警戒都道府県に位置付けられたりしたことに伴い、それぞれ5月10日まで休止、休館をしたものです。

**委員** まず、要望としまして、この新型コロナウイルス対応については、教育委員会としては大変なところだろうと思います。また、現場である小・中・特別支援学校、幼稚園とそれぞれ万全を期していただきたいと思います。

次に、質問です。

幼稚園は休園ということになりましたが、保育園・認定こども園は現在実施している状況だと思います。

国や県の方針に従っているのだとは思いますが、この対応の違いについて、保護者に理解を得られているのかどうか教えてください。

それから学習支援の部分が大事になってくると思いますが、説明の中にあつた「いばらきオンラインスタディ」について、内容を具体的にお聞かせください。

また、現在の状況を考えると、プリント学習を中心にやらざるを得ないかと思いますが、プリントを回収して採点した後の補充指導について、どのように考えているかお聞かせください。

もう1点、5月6日までの対応ということですが、その後、休校が長引くことも考えられます。長引いた場合、未履修の部分が増えていくことになるかと思いますが、今の段階で対応について考えていることがあればお聞かせください。

**子ども施設課長** まず、認定こども園に関することについてお答えします。

認定こども園は、学校教育としての幼稚園の部分と、主に日中の保育が必要とされるお子さんをお預かりする保育園が一つに合わ

さった施設です。

これまでも幼稚園部分の取扱いについては、様々な場面で学校と同様の取扱いをしてきており、保育園部分と異なる点が多々ありました。その取扱いが異なることについて、保護者の方から御理解をいただけるものと考えております。

現在、認定こども園の幼稚園部分は、4月13日から休園しておりますが、幼稚園という部分であっても、一部の保護者にとっては、保育の受け皿を担っているところもありますので、通常どおり必要があれば、お預かりしている状況です。

また、保育園部分についても、4月15日から御家庭での保育について御協力をいただいているところですが、その場合においても、必要な方に保育が提供されないということがないようにするため、家庭での保育が困難な家庭においては、通常どおりのお預かりを行っています。

これらの取扱いについては、文部科学省、厚生労働省など、国の通知に示されている内容です。それを踏まえ、本市の状況を勘案して対応しています。

ちなみに、昨日（4月22日）現在の登園状況は、認定こども園を含めた幼稚園部分については、在園児の2.8%、保育園部分については、全体の約50%の登園率でした。

**指 導 課 長** 学習支援についてお答えします。

県のホームページから YouTube で「いばらきオンラインスタディ」という動画が配信されています。こちらは、教科書に準じた内容で、1こま15分程度のもので。

現在、小学1年生から中学3年生まで、4月分の各教科について完成したものから随時配信をしております。本市の教員も、小5の算数、中1の国語、中3の英語の先生方3名が動画の中に映っております。

今後、休校期間が延びることも視野に入れ、本市はもちろん、県内各市町村の教員の力を合わせ、5月分の動画の作成に向けて準備を進めています。

次に、プリント学習についてです。

4月の始業式、入学式があった1週間は授業を実施できましたが、休校前に全ての小中学校等で、教科書の内容に基づいた教材やプリントを家庭学習の課題として課しておりますし、学習計画表、振り返り表なども合わせて、子どもたちに配っております。

本来であれば、4月22日、23日、24日に予定しておりました登校日で回収をして、新たな課題をと考えていたところでしたが、市内で感染者が出たことで登校日がなくなりました。

また、家庭訪問においても、できるだけ接触を避けなければなら



ないということもあり、学校再開後に学習状況を把握し、まずは徹底した補充指導を行い、必要に応じて個別指導を行っていくという形で考えております。

課題については、今後休校期間が延びることも考えられますので、保護者の協力を得ながら追加の課題を課していくことを考えており、これを補完するものとして、中学校では「eライブラリアドバンス」の活用も図っております。

一方、小学校では6月30日まで無料で使える「eライブラリ」がありますので、本日各学校に通知を流し、家庭に利用環境がある子どもたちには、補完する教材として活用を図っていけるよう進めているところです。

委員 今の説明で対応について理解できました。

しかし、子どもたちが長く休んでしまう状況が続いていますので、例えばプリント学習で分からない点があった場合は、担任の先生に電話で質問ができるようにするとか、学校とのつながりを持つ仕組みを整えていただけるよう、教育委員会からも指導をお願いしたいと思います。

委員 3点確認させていただきたいと思います。

まず1点目は、教職員の勤務状況は現在どうなっているのか、また、勤怠管理上の取扱いはどうなっているのか教えてください。

2点目は、休校中の児童生徒の健康状態や事件・事故・異変等の把握と管理の体制はどうなっていますか。電話や家庭訪問による教員の学習指導や状況把握を実施するとのことですが、先程の指導課長の説明の中に、家庭訪問がしにくいという話もありましたので、実態はどうなっているのか教えてください。

3点目は、メッセージ配信についてです。メッセージを受け取れる環境にない児童生徒、そして保護者に対するフォローはどのようになっていますか。

学務課長 教職員の勤務状況についてお答えします。

現在は分散勤務という体制を進めており、中学校では、形は違えども、各校でおおむね分散勤務ができている状況です。

一方小学校では、児童預かり等があるため、分散勤務がなかなかできていない状況です。各校工夫しながらできる範囲で行っていると聞いております。

勤怠管理に関しては、在宅勤務の申請・報告を書面でやり取りし、管理職が管理しているという状況です。

指導課長 児童生徒の生活状況等の把握については、各学校で最低週1回、

電話連絡等により行っています。

先程、無用な接触を避けるために家庭訪問は可能な限り行わないという話をしましたが、特に支援が必要な子どもに関しては、関係機関と連携を図りながら、短時間での家庭訪問で支援をしています。

また、子どもたちに何か事件・事故・異変等があった場合には、指導課もしくは市保健福祉部、児童相談所等の関係機関に連絡を取り、特に心配な児童生徒に対しての確認をしています。

また、今年度から指導課にスクールソーシャルワーカーが配置されましたので、家庭環境が心配なところには、ケース会議に関わったり、短時間の家庭訪問をしたりという対応を行うケースもあります。

次に、メッセージ配信についてお答えします。

YouTube による配信なので、1 家庭に 1 台でもスマートフォンがあれば、どの家庭にも届くものと考えてはおりますが、受け取る環境がない家庭については、各学校で実施している子どもたちへの電話での励ましの言葉や保護者の相談に乗るなどで、フォローをしています。

**委員** 状況はよく理解できました。  
特にメッセージ配信に関するフォローについては、是非抜けのないようにお願いいたします。

**委員** 全国的に虐待やドメスティック・バイオレンスが増えてきているとメディアでも言われています。  
実際に会って姿や様子を確認する時間は短くなっているのかとは思いますが、未然に済むように、お電話やお手紙、メールでもいいので、お子さんたちの声を是非積極的に聴けるようにしていただけたらと思います。よろしくお願いします。

**指導課長** 虐待やドメスティック・バイオレンスは、この休校期間中にも実際にあり、関係機関による対応や、スクールソーシャルワーカーがケース会議でのアドバイスや家庭訪問への同行などを行っています。  
委員からもありましたとおり、アンテナを高くし、学校から迅速に情報を得て、保健福祉部と連携を図りながら、対応していきたいと考えております。

**教育長** 4月に家庭訪問を実施予定だった学校では、希望する保護者に学校に来ていただいて面談をするという対応を行っているところもあります。それぞれの学校で工夫しながら対応をしています。

## (2) 令和2年度日立市奨学生の選定結果について

教 育 長     それでは次に、その他(2)について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長     選定人数は、大学奨学生28人、高等学校奨学生1人の計29人で、前年度比8人増となっています。

      主な理由としては、専門学校の新設への進学者が増えたことが挙げられます。具体的には、日立メディカルセンター看護専門学校への進学者が6人と多くなっております。

      これは、今年度創設された奨学金の返還を助成する「日立市奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助制度」による影響が考えられます。

      実際、選考面接の際に、市の奨学金を選んだ動機として、この補助金を挙げる方が多くありました。

      自宅通学者の増についても、地元である日立メディカルセンター看護専門学校への進学者が多かったことが要因となります。

      今年度の貸付者数は、77人となっております。

委 員           昨年度と比較し選定人数が増えたということで、大変良かったと思います。特に、「日立市奨学生ふるさと定住促進補助制度」と「日立市奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助制度」が効いているのではないかと思います。

      2点質問があります。

      まず、選定人数の経年変化について、年度ごとに何人ずつで推移しているのか教えていただけますか。

      次に、経済的に大変な状況が続いていますが、途中で奨学金を辞退するようなことはあるのでしょうか。

総 務 課 長     まず、選定人数の推移についてです。先程の説明の中で、今年度が29人、昨年度が21人とお伝えしましたが、その前の平成30年度が18人、平成29年度が14人、平成28年度が23人、過去5年の推移については、以上のような状況です。

      次に、辞退者についてです。まず、新規採用者における辞退者については、残念ながら希望の大学に進学できなかったという理由による辞退、貸付を受けている方については、本当に数は少ないのですが、数年に1度、退学を理由に辞退されているという事例があります。

(3) 令和2年度指導主事及び指導員等について

教 育 長 それでは次に、その他(3)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 教職員の人事異動等により、4月1日付けで新任となった指導主事等について御紹介するものです。

新任の中でも特に、先程から指導課長からの説明の中にもございましたが、スクールソーシャルワーカーが加わったという点が、今年度の大きな部分です。

(4) 「日立市の小学校プログラミング教育～Let's PROGRAMMING for Hitachi kids～」(研究報告書第175号)について

教 育 長 それでは次に、その他(4)について、教育研究所長から説明をお願いします。

教育研究所長 昨年度から、小学校の学習指導要領の改訂を見据えて、日立市における小学校プログラミング教育年間指導計画を作成しました。

年間計画において、例えば6年生の1月には、「A 理科 LEGOわたしたちの生活と電気 P.36」と記載されております。「A」は必修教科を意味しています。「LEGO」は利用教材名であるLEGO Wedo ロボット教材のことです。「P.36」は報告書の36ページを開くと、子どもたちの活動や教師の支援など、分かりやすく授業が進められるように指導例を掲載しました。

この冊子を活用することで、小学校に勤務されている先生方が、初めて取り組むプログラミング教育に対する不安を持たないで、子どもとともに楽しみながら授業をしていただけるよう、年間指導計画に沿った33の授業例を冊子の中にまとめました。

この冊子を手掛かりに、多くの先生方が「面白そう」「やってみよう」という気持ちになり、プログラミング教育のねらいに沿った授業の一助になるよう、市内の小・中・特別支援学校にこの報告書を配布いたしました。

今後は先生方の参考資料として、積極的に利用していただきたいと考えております。

委 員 先生方にとって大変参考になるすばらしい冊子になったと思います。

各学校に配布したと説明がありましたが、先生方に1人1冊渡るのか、どの程度に配布したのですか。

**教育研究所長** 1人1冊ではなく、各学校に20冊程度ずつ配布させていただきました。

ただし、先生方一人一人が活用しやすいように、以前から活用している校務支援システムの電子書庫の中にカラーのデータを格納しました。そこから先生方が、自分のパソコンから必要な部分を印刷するなど、教材研究のために御活用いただく予定です。

## (5) その他

**教 育 長** それでは、他にある方はいらっしゃいますか。

**教 育 部 長** 新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組として、本日から市職員の勤務体制について変更を行いますので、報告いたします。

大きく3点あり、いずれも3つの「密」を避けることを主眼に置いています。

1点目は、週休日の振替と休日の代休です。窓口対応等がない課所で、事務処理の部分で済む勤務については、土日に出勤して平日を休みとすることを可としたものです。

2点目は、時差出勤です。通勤時の公共交通機関等の混雑回避を目的としたもので、1時間30分を最大として繰り上げ又は繰り下げを可としたものです。

3点目は、事務室内でのソーシャルディスタンスの確保で、具体的には分散勤務に関することです。本庁勤務の教育委員会職員については、おおむね3分の1の職員を教育プラザでの執務としたところですが、期間は、本日4月23日から5月6日までで、国の緊急事態宣言の発令期間中となりますが、延長となれば、それに合わせて分散勤務についても延長するという考えでおります。

いずれも業務効率が落ちないように工夫しながら進めたいと考えております。

## 5 次回の教育委員会の日程について

**教 育 長** それでは、次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

**総 務 課 長** 令和2年5月28日（木）午後2時30分から、日立市役所3階305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会 4 月定例会を終了します。

以 上